冬の節電にご協力をお願いします！

電力需要が増加する冬の季節になりました。いま一度、節電・省エネの意識を高めましょう。

市役所では夏季節電計画に引き続き、12月２日（月）から平成26年３月31日（月）までの期間、冬季節電計画に基づき、空調温度設定の適正化（室温19℃）をはじめとした節電の取り組みを市庁舎などで進めています。市民の皆さんには、取り組みへのご理解とご協力をお願いします。

また、この節電の取り組みは地球温暖化の原因と言われる二酸化炭素などの温室効果ガスの削減が図られ、地球温暖化防止にもつながります。

【環境政策課】

市民の皆さんへお願い

◇これまで取り組んでこられた節電の取り組みをライフスタイルとして定着させましょう。
◇電気やエネルギーの使い方をもう一度見直して、省エネでエコなライフスタイルに転換していきましょう。
◇健康に留意しつつ、節電に取り組みましょう。
◇高齢者や乳幼児、病人のいる世帯は無理のない範囲で節電しましょう。

家庭でできる節電方法

■エアコン
・重ね着などをして、室温20℃を目安に設定しましょう（暖房の控え過ぎによる体調不良などにご注意いただき、無理のない範囲で節電に心がけましょう）。
・窓には厚手のカーテンをかけましょう。

■照明
・不要な照明をできるだけ消しましょう。

■冷蔵庫
・設定を「弱」に変え、扉を開ける時間を減らし、食品を詰めこまないようにしましょう。

■テレビ
・見ていないときは、こまめに消しましょう。
・省エネモードに設定し、消すときは主電源から消しましょう。

■電気カーペット
・設定温度を低めに設定しましょう。
・分割してあたためる機能がある機種では、人のいるところだけあたためるようにしましょう。

ウォームシェア

「ウォームシェア」とは、暖房エネルギーの無駄を避けるために、みんなで暖かい空間や時間を共有しようという取り組みです。みんなでひとつの部屋・場所に集まればエネルギーを節約することができます。

■まちでウォームシェア
家庭での暖房を止めて、まちに出るだけでエネルギー消費を減らせます。飲食店や温泉・浴場、公共施設などにみんなが集まることで、まちも元気になります。

天理安全ニュース

【天理警察署】

ワイヤーロック作戦の実施について

天理警察署管内では、昨年から各駅駐輪場に止めている自転車が盗難被害にあわないよう、警察官等が無施錠自転車を発見した場合、ワイヤーロックをする活動を行っています。その際、天理警察署の電話番号を記載した黄色い札を取り付けていますので、電話で鍵の番号を確認のうえ、開錠してください。警察官等が取り付けたワイヤーロックは、継続して使用できます。

自転車は盗難にあって初めて、その大切さがわかります。盗難に遭う前に、必ず施錠するように心がけてください。

天理警察署は、あなたの大切な自転車が盗難被害にあわないよう監視を強化します。

振り込め詐欺等にご注意

本年1月から10月末まで、県内では、振り込め詐欺42件（被害総額約8、270万円）、もうけ話などによる詐欺27件（被害額約2億6、000万円）もの被害が発生しています。そのうち、10月中には、息子、警察官、銀行協会の職員等をかたったオレオレ詐欺、もうけ話等による詐欺が9件も発生しています。被害者は、一人暮らしの高齢者がほとんどで、高齢者が犯人に騙されて誠実に対応してしまう心理こそ、この種の事件が後を絶たない理由のようです。

地域ぐるみで、一人暮らしの高齢者に注意を呼びかけ、被害にあわないようにすることが大切です。

犯人グループは巧みな話術で被害者をだます。電話は留守番電話に設定して、録音内容を冷静に聞き直してから判断してください。息子や警察官、銀行協会職員等を名乗っても、お金の要求であれば、詐欺の疑いがあります。

☆天理警察署（☎62―0110）へ